

12月の定例作業は、12月13日(土)9時からグリーントリム公園に集合

年度末に当たり、里山全域を点検し、可能な範囲で草木の手入れをしましょう。
雨天の場合は、12/20(土)に延期。

12月の平日作業は、12月23日(火)は中止。1月10日は山神祭(仕事始め)

12月20日、グリーントリム公園にイルミネーションが点灯されます。

1. “はむら市民と産業のまつり”で、「稲荷緑地の会」と並んで緑の環境守ろうテント

11/1(土)、前日雨天が当日は9時のはじめ曇天12℃からやがて晴天に変化しました。富士見公園の会場で、環境保全課がセットしたテントに美原里山保存会と稲荷緑地の会の2つが並んで、展示や体験サービスを提供しました。羽村市で14年以上続いた緑地を守る2大活動団体のテントの前は終日人だかりでした。美原里山保存会はこのぎり体験、稲荷緑地の会は竹切り体験で、来場者は約300人でした。



緑の環境守ろうテントの前



このぎり体験



美原里山保存会の参加者9名

美原里山保存会前の緑の募金箱に¥6,666-を頂きました。早速緑の募金本部に納めました。来場者のみなさん、ありがとうございました。

2. 11月の定例作業は、“美原フェス”会場の草刈りなど

11/8(土)快晴、日射しあれど気温11℃と肌寒い中、グリーントリム公園では参加者11名。

“美原フェス”で使用する会場を除草などで整備することにしました。8月から10月に作業日が少なく、草茫茫です。刈払機や鎌などで入口広場、第1広場、薪割り場等をきれいにしました。



美原フェス会場の草刈り作業

羽加美緑地では、この日、田村一二さんがひとりでアジサイの冬越しのための剪定や立木の枝打ち、草取り、落ち葉清掃などをしました。楽しみながらマイペースでやるよとのこと。

自宅周辺や里山でここを綺麗にしようというボランティアの方がおられたら美原里山保存会に連絡ください。協力/支援します。



羽加美緑地の整備を楽しみながらマイペースで

3. “美原ふれあいフェス 2025” は、会場の美原里山で大賑わい

11/16（日）美原町内会を筆頭に町内の団体が共同で、フェスティバルを開きました。美原里山を会場にして、老若男女多くの人々が集まりました。

美原里山保存会は、トイレ棟裏の薪割り場で、薪割り機を動かして薪を割る“薪割り体験”を催しました。子どもや大人も、女性も列をなして体験し、機械の威力に驚いていました。

3か所の広場には、お囃子、野菜直売、焼きそば、フランクフルトなどの飲食ブース、将棋・射的、高所作業車による高所見学、薪割り体験、大道芸人などが催しを広げ、更に、駐車場広場ではステージが

設置され金谷ヒデユキ音楽演奏やおぼん・こぼん漫才などが演じられました。

開会式では市長、来賓、協力団体の紹介と挨拶がありました。



飲食ブース、大道芸実演中



薪割り機を操作する



ステージおぼん・こぼん

なお、フェスの前日までに会場近辺の残された雑草地は公園指定管理者ウィングパークさんが草刈りをしてしてくれていました。感謝。

4. 11月の平日作業は、アジサイ植樹と草刈り

11/18（火）参加者5人。第2広場の斜面際に昨年6月に植えたアジサイの列で、枯れた

株の跡に、新たに今年土木課から配布されたアジサイ



アジサイ株



穴掘り



斜面際に並ぶアジサイ

10株を植えました。ついでに周辺の雑草を取り払いました。